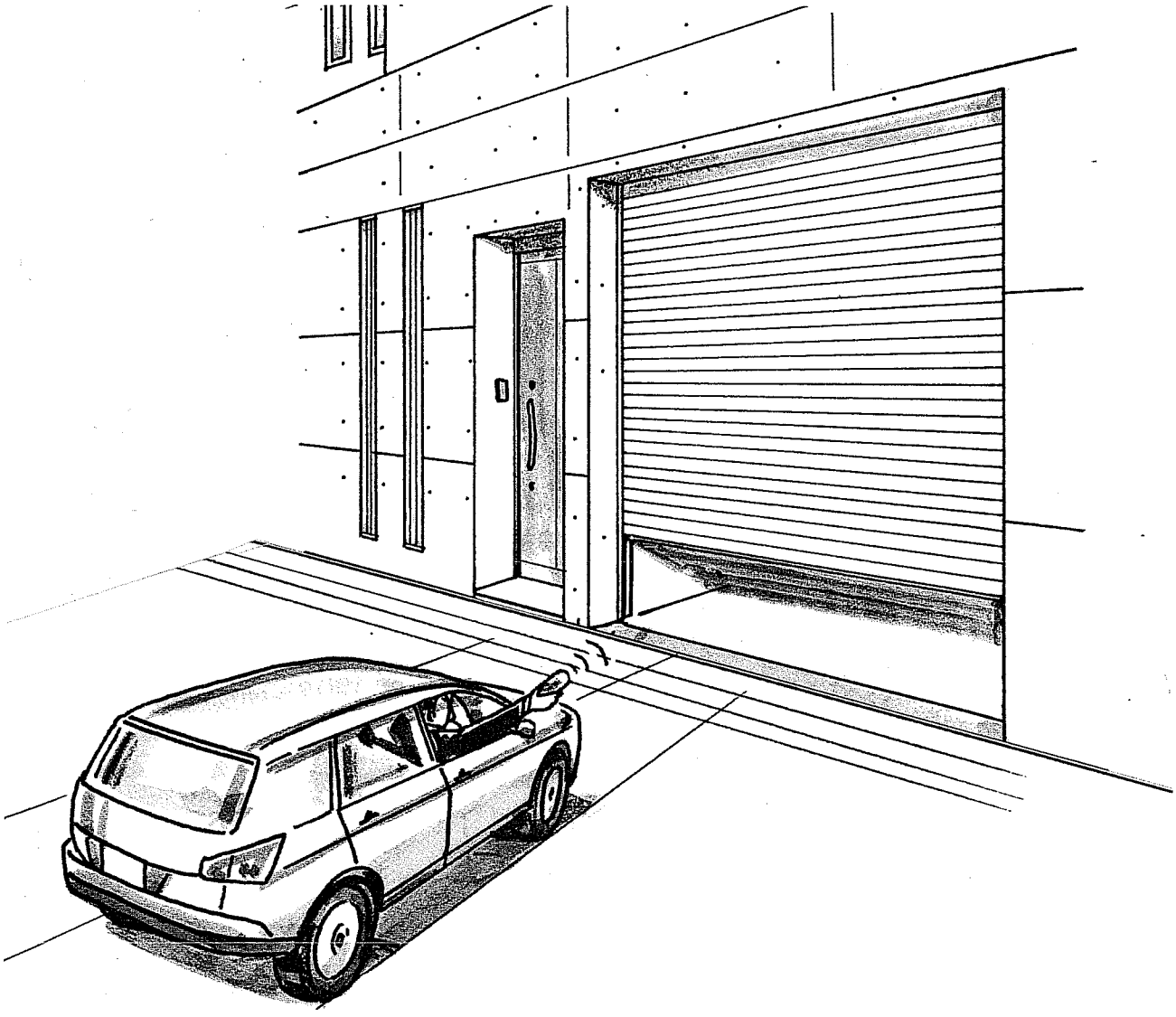
TOYO Shutter

スプリング併用式軽量電動シャッター

取扱説明書



⚠ 警告

この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。
また、大切に保管し、わからないときは再読してください。

※建設会社・施主の皆様へお願い
この「取扱説明書」を実際にご使用される方にお渡しください。

東洋シヤッター株式会社

停電時の操作（手動）

停電時で電動開閉できない場合は、
開閉機の手動切替ワイヤを操作することにより、手動開閉が可能です。

⚠ 警告

停電時の操作は「緊急必要時」以外は行わないでください。
やむをえず操作をする場合は、下記の事項を確認してください。

- ●高所作業になるため不安定な姿勢にならないよう、足場を確保して十分に安全を確認してから作業を行ってください。
- ●シャッターを閉鎖するときは、シャッターの下に「人がいないこと」「物がないこと」を必ず確認してください。
- ●停電時の操作を行う前に、必ずコンセントよりプラグを抜いて電源を切ってください。プラグを抜かないで作業をすると途中で電気が復電した場合、リモコン操作等で急にシャッターが電動で動いて人がはさまれる恐れがあります。ブレーカーの場合はOFFにしてください。
- ●手動操作後は、必ず電動操作にもどしてください。手動操作のままにしておくと、シャッターには鍵がありませんので盗難の恐れがあります。

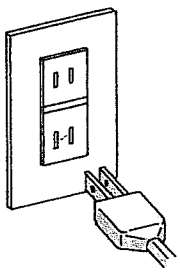
⚠ 注意

シャッターの故障を招く原因となりますので、
次の注意事項を守ってご使用ください。

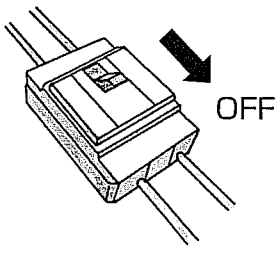
- ●手動切替ワイヤは真横に引っ張ってください。
- ●シャッターを乱暴に上げ下げしないでください。事故や故障の原因になります。
- ●お子様には操作させないでください。

⚠ 注意

- ●停電時の操作の前にまずシャッターの電源スイッチを必ず切ってください。



●コンセントよりプラグを抜く



●ブレーカーをOFFにする

操作方法

停電時の操作（手動）

手動操作への切り替え

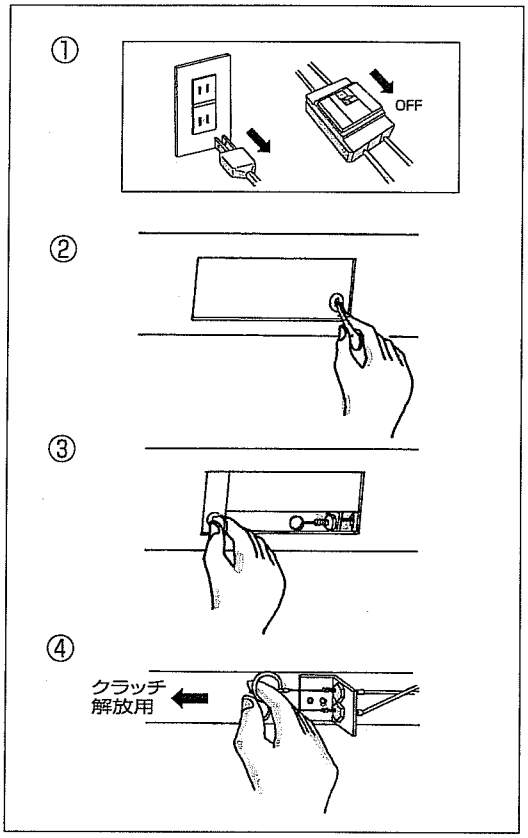
①内部の「電源」を切ってください。
コンセントよりプラグを抜くか、ブレーカー設置の場合は、ブレーカーをOFFにしてください。

②点検口のシリンダー錠に鍵を差し込み、90度廻すと止め金が外れます。

③点検口をスライドさせて開けてください。

④点検口内の「手動切替ワイヤ（ｸﾗｯﾁ解放用）」を真横に引っ張ってください。

※開放状態以外の位置で切り替える場合は、スプリングにより、勢いよく巻き上がる場合がありますので注意してください。
◎シャッターの開閉操作を行ってください。
◎シャッターの開放または閉鎖が終わった後は必ず「手動切替ワイヤ（ｸﾗｯﾁ復帰用）」を真横に引っ張ってシャッターをロックさせてください。（特に閉鎖時は、錠がないため盗難防止として行ってください。）



電動操作への切り替え

①点検口内の「手動切替ワイヤ（ｸﾗｯﾁ復帰用）」を真横に引っ張ってクラッチの復帰を確認してください。

②内部の「電源」を入れて復帰の確認と動作確認を行ってください。

③点検口をスライドさせて閉めてください。

④点検口のシリンダー錠に鍵を差し込み、逆に90度廻すと止め金が掛かります。